

資料配付の場所
横須賀市政記者クラブ



令和4年9月1日
国土技術政策総合研究所

第22回東京湾シンポジウムの開催 ～近年における東京湾の環境の変化～

最近、様々な場所で「最近の東京湾の環境は少し変なんだ」という声を耳にします。しかし、それらの情報が整理できていません。そこで今年のシンポジウムは、ここ10年の東京湾の環境や生物の様子を見て、少し変だなと感じる事象・変わった点を、研究機関・NPO・市民・漁業関係者・民間企業など多くの方々から情報提供して頂き、情報を集約・整理・情報共有するワークショップ的な会とします。

開催日時：2022年10月13日（木）13:00～17:00

開催場所：横浜港 大さん橋 国際客船ターミナル2F 大さん橋ホール
及び Web 配信

申込方法：事前登録制（会場参加：先着100名、Web参加：人数制限無し）
参加費無料

申込・概要につきましては、以下のURLを参照ください。

<https://www.p-unique.co.jp/tokyobay/>

《 取材対応 》

- ・当日は会場に記者席を設けます。
- ・事前の申込（予約・登録）は必要ありません。
- ・進行の妨げにならないようご配慮頂ければ、ご自由に取材して頂いて構いません。

【問い合わせ先】

国土技術政策総合研究所（横須賀）

沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室：岡田・内藤
〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号

TEL：046-844-5023

第22回 東京湾シンポジウム

～近年における東京湾の環境の変化～

最近、様々な場所で「最近の東京湾の環境は少し変なんだ」という声を耳にします。しかし、それらの情報が整理できていません。そこで今年のシンポは、ここ10年の東京湾の環境や生物の様子を見て、少し変だなと感じる事象・変わった点を、研究機関・NPO・市民・漁業関係者、民間企業など多くの方々から情報提供して頂き、情報を集約・整理・情報共有するワークショップ的な会とします。

会場参加申し込み

オンライン視聴申し込み

日時： 2022年10月13日（木）
13時00分～17時00分

場所： 横浜大さん橋ホール（Web配信あり）

会場参加： 先着100名

申し込み締切： 会場参加申し込み締切 10月7日（金）
オンライン視聴申し込み締切 10月13日（木）

主催： 国土交通省 国土技術政策総合研究所

後援： 東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾の環境をよくするために行動する会

CPD： 本シンポジウムは土木学会CPDプログラム認定です（会場参加者のみ）。
認定番号：JSCE22-1030 単位数：3.9単位

プログラム

開会挨拶

国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部長 浅井 正

講演

趣旨説明

国土技術政策総合研究所 海洋環境研究室長 岡田 知也

水質

解消されない貧酸素水塊・減少する漁場の栄養塩・秋冬季の水温が上昇・・・今後東京湾の生き物はどうなるのだろう

千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所 主幹 石井光廣

東京湾の栄養塩類

いであ株式会社 国土環境研究所 池田宗平

生物（内湾）

近年の東京湾漁業・海洋生物に見られた異変

神奈川県水産技術センター 栽培推進部 主任研究員 岡部 久

船釣りで探索中！ 東京湾奥のマコガレイの産卵行動

隔週刊「つり情報」元編集長 齊藤貴伸

東京湾で増えている南方系のキチヌ（キビレ）の釣果
(株) つり人社 編集部部長 八木健介

黒鯛の釣り人から見た東京湾
東京湾黒鯛研究会 下道 衛

気になるここ10年の海と空の変化
金田漁業協同組合の代理で「東亜建設工業（株）海の相談室」 田中ゆう子

水中用タイムラプスカメラを用いたノリ・ワカメ養殖場における食害観察
株式会社マリン・ワーク・ジャパン 事業推進部 技術営業室 安田 愛

東京湾の取材で見えた変化
NHK千葉放送局 高橋大輔

生物（浅場）

横浜海の公園でのアサリ資源量の激減、13年間の毎月調査結果から
東邦大学東京湾生態系研究センター 風呂田利夫

マハゼの棲み処調査の10年（変わったのはハゼか人か？）
海辺つくり研究会・理事長 古川恵太

葛西海浜公園のハマグリ
NPO 21世紀水倶楽部 亀田泰武

東京港野鳥公園の海辺の現状と今後の課題
東京港野鳥公園（公財）日本野鳥の会レンジャー 恩田幸昌

富津干潟の変化：オゴノリの急増・減、浅場の砂質化とスナモグリ
国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC） 山北剛久

総合討論

ポスターセッション

閉会挨拶

国土技術政策総合研究所副所長 坂 克人

会場参加申し込み

オンライン視聴申し込み

東京湾シンポジウム事務局
(株式会社プロセスユニーク内)

電話 03-6264-6433

Mail tokyobaysymposium22@p-unique.co.jp

Copyright 2022